

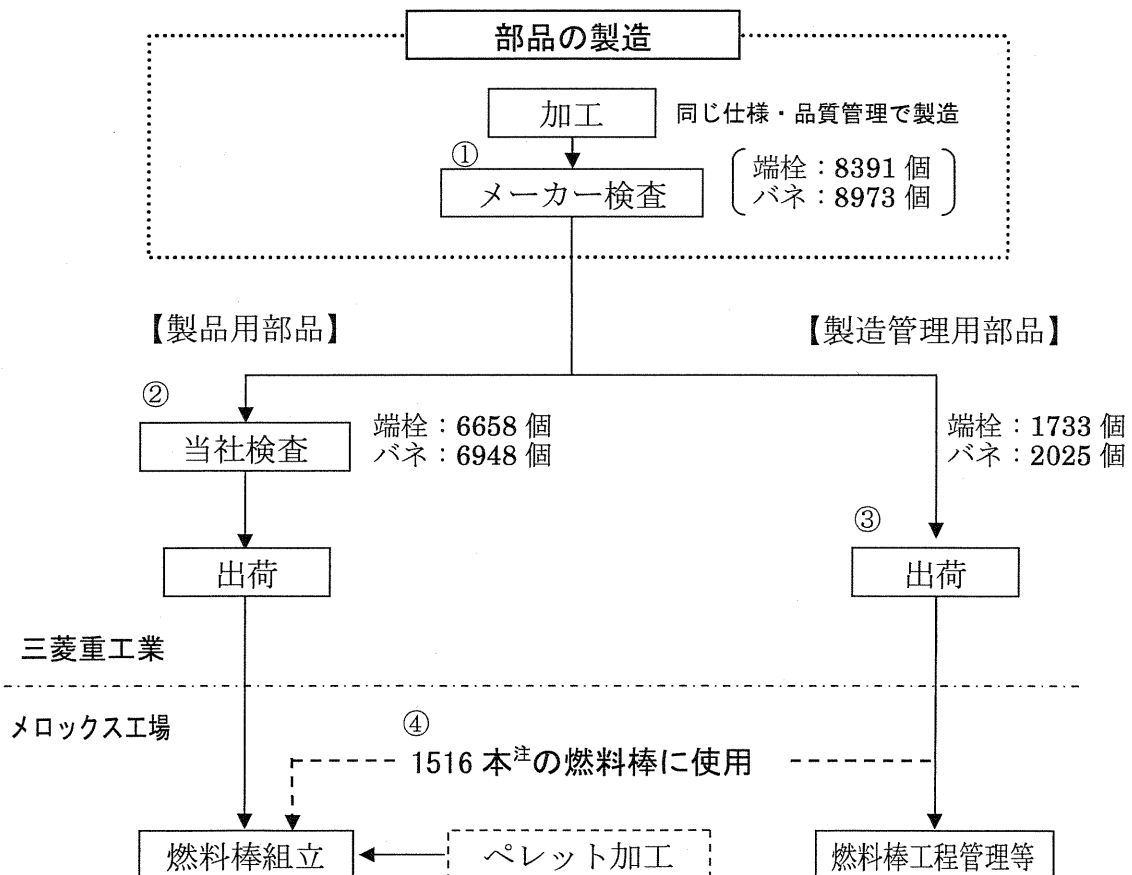
製造管理用部品の組み込み事象の概要

MOX燃料棒は、仏国メロックス工場で製作したMOX燃料ペレットを日本国内でメーカーが製造した燃料棒部品に組み込むことにより製造します。

- ①メーカーが部品完成後、製品用部品、製造管理用部品（燃料棒工程管理、溶接工程資格審査、試作用）とともにロット*毎に抜取検査等を実施し記録を作成。
- ②当社が製品用部品の1ロットの抜取検査及び製品用部品の全ロットの記録確認検査を実施した後メロックス工場へ発送。
- ③製造管理用部品に関しては、メーカー検査後メロックス工場へ発送。
- ④メロックス工場では、製造管理用部品も製品に使用。

*ロット：材料及び製造方法が同一の管理単位

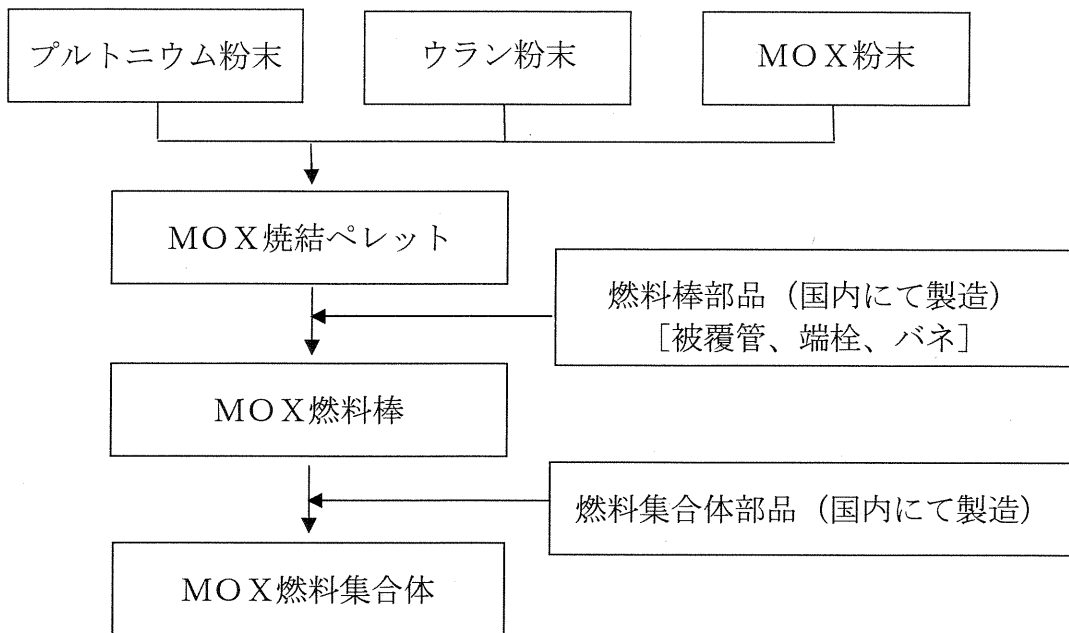
MOX燃料棒製造の流れ図



(参考) 燃料棒数：4,224本/16集合体

注：1516本の内訳
・端栓及びパネ：1063本
・パネのみ：453本

MOX 燃料製造の流れ



MOX 燃料集合体概要図

